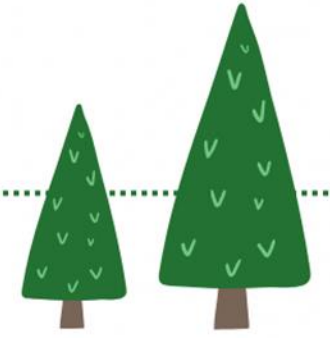


# 諮問内容・所掌事項について

---



## 【諮問事項】

- ・望ましい施設整備と整備後の利用促進等について

## 【留意事項】

- ・市全体の施設として、市民の最大公約数が利用しやすいものとなるよう、中心市街地からの距離や交通アクセス、周辺環境、学校等の公共施設の立地との整合等を考慮していただきご意見賜りたいと思います。

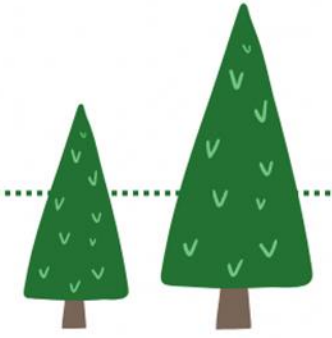
# 新たな生涯学習施設の概要と機能について

胎内市生涯学習課  
令和7年12月9日



# 目次

---



1. 生涯学習施設のこれまでの検討経緯について
2. 基本構想、基本計画（案）の概要について
3. 事業規模について
4. 建設候補地について
5. 市民から寄せられているご意見について

# 1 生涯学習施設整備のこれまでの検討経緯について

令和元年8月

➤胎内市生涯学習施設整備検討委員会の設置

令和元年10月～11月

➤市民参加型ワークショップの開催（計3回）

令和元年12月～

➤書面による基本構想（案）について意見聴取

新型コロナウイルス感染症の蔓延（R1～R5）

民間のノウハウや資金を活用した新たな整備手法の検討（PPP/PFI）

令和4年3月

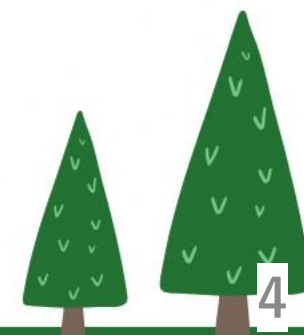
➤基本構想修正（案） 書面協議

令和5年3月

➤基本構想 策定

令和7年3月

➤基本計画（案）作成



# 1 生涯学習施設整備のこれまでの検討経緯について（つづき）

令和7年3月

- 令和元年当時の検討委員会・ワークショップ参加者への説明会の実施

令和7年4月～6月

- 基本計画（案）に関するパブリックコメントの実施

令和7年5月

- まちづくり協働座談会の実施

令和7年7月

- 市民向け説明会の実施

令和7年8月～

**中学校統合準備委員会**

令和7年10月

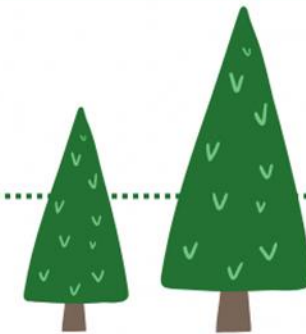
- 「基本計画（案）（令和7年10月1日（意見公募）用）」に対するパブリックコメントの実施

令和7年11月

- 各地区長会意見交換会（中条・乙・築地・黒川）



## 2 基本構想・基本計画（案）の概要について

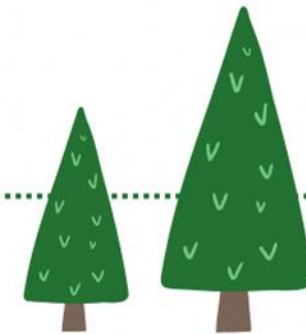


▷ 新たな生涯学習施設の基本的な考え方（コンセプト）

『つなぎ・育む』情報・文化・交流の拠点

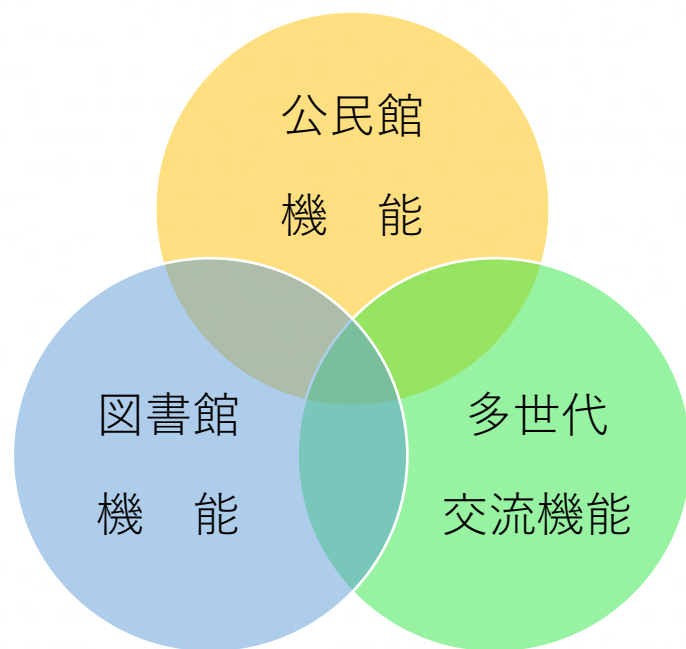
多世代交流拠点

## 2 基本構想・基本計画（案）の概要について（つづき）



### ▷施設のイメージ

市民が集い、学び、交流する場として、子どもから高齢者まで、さまざまなニーズに応じた活動ができる施設を目指します。



#### 《建物内部》

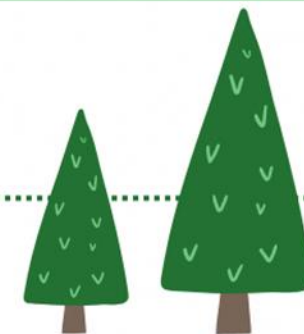
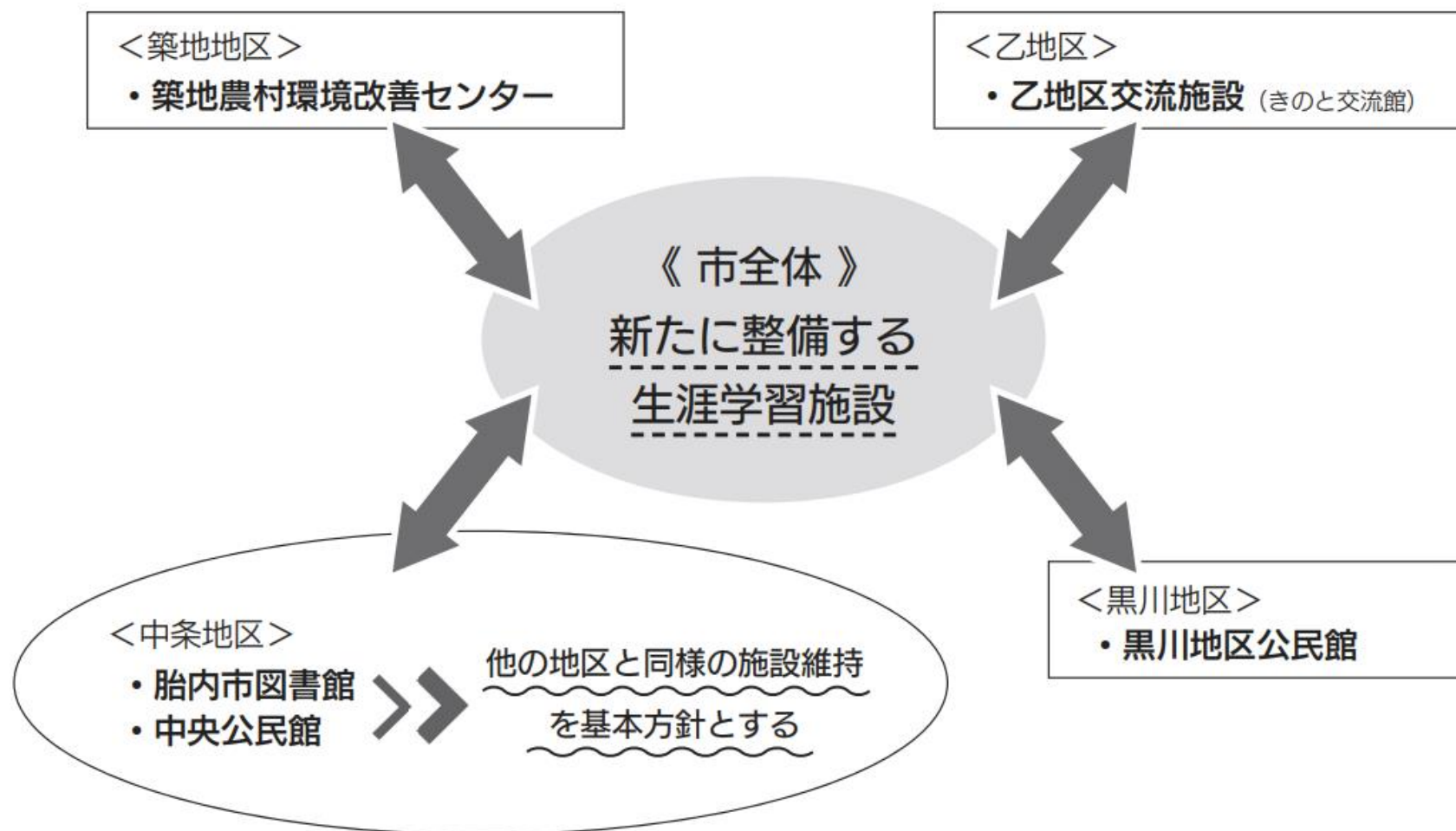
- ・来館者が快適に過ごせるような、ゆったりとした空間

#### 《屋外》

- ・子どもたちが自由に遊べる遊具施設を設けた広場
- ・多様な人々の交流を促進するための交流スペース

## 2 基本構想・基本計画（案）の概要について（つづき）

中心市街地以外に建設された際の各施設のイメージ

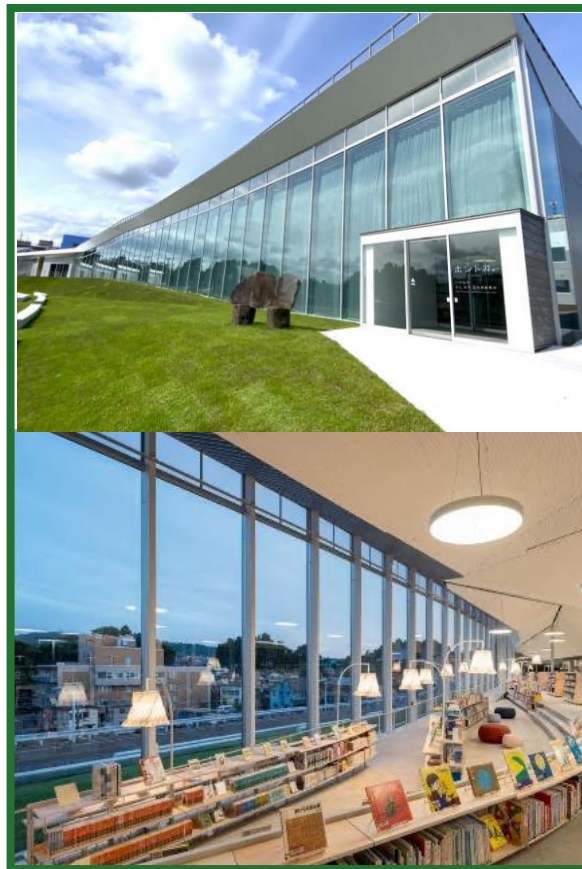




## 2 基本構想・基本計画（案）の概要について（つづき）



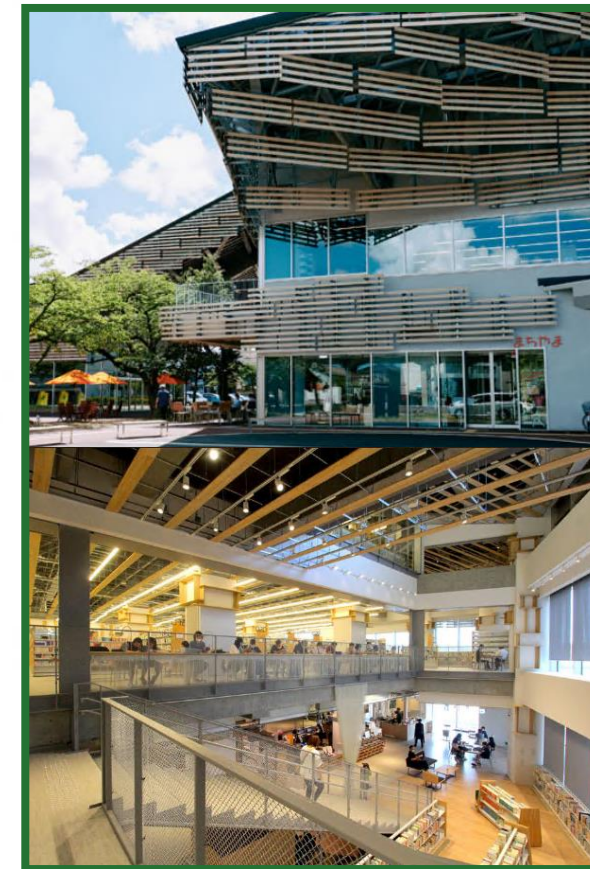
「新発田市 イクネスしばた」



「小千谷市 ホントカ。」



「岩手県紫波町 オガール紫波」



「三条市 まちやま」

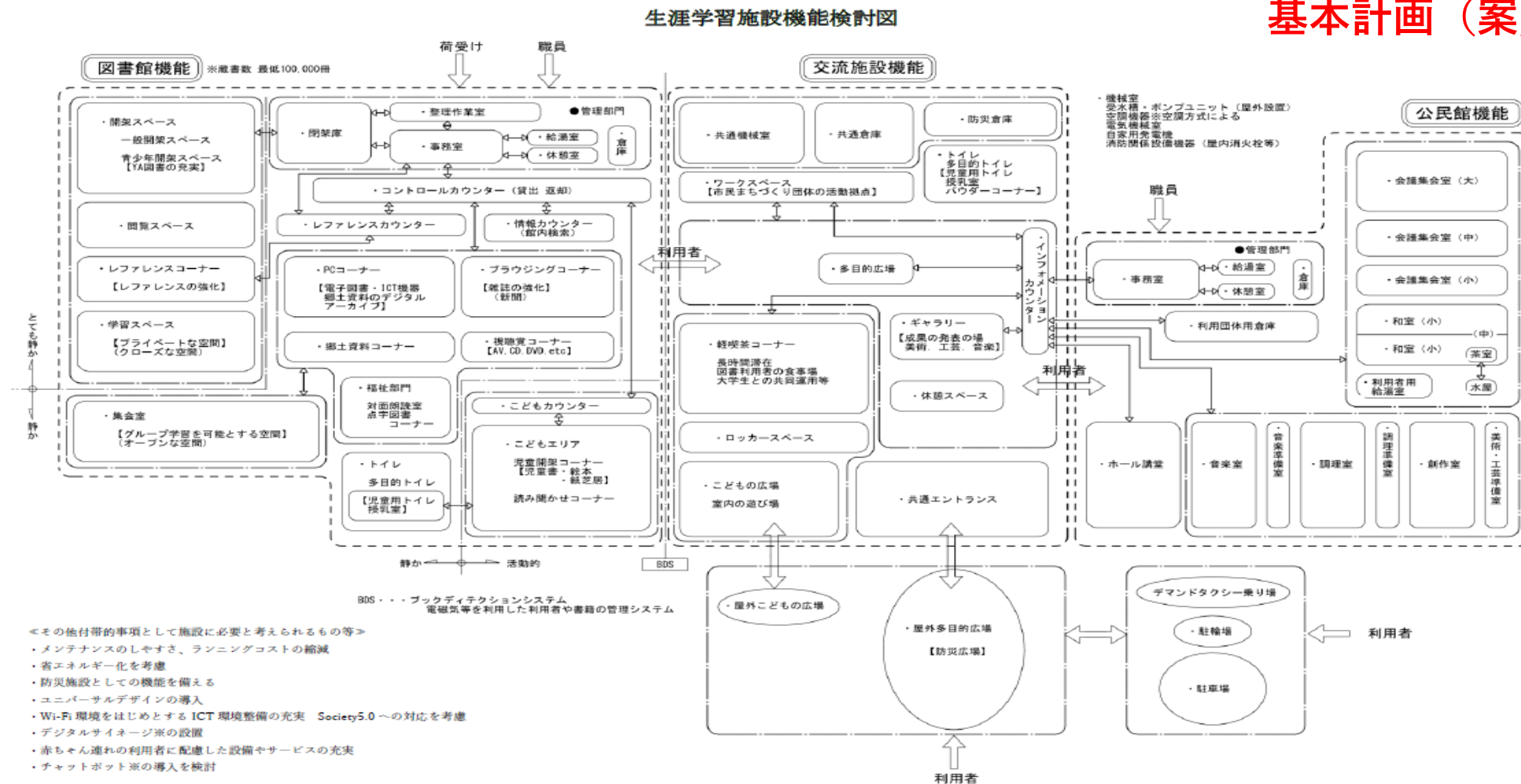
新たな複合施設のイメージ（視察した他市町村の事例）



## 2 基本構想・基本計画（案）の概要について（つづき）

### 主な施設の機能・施設内容

基本計画（案）P17参照





## 2 基本構想・基本計画（案）の概要について（つづき）

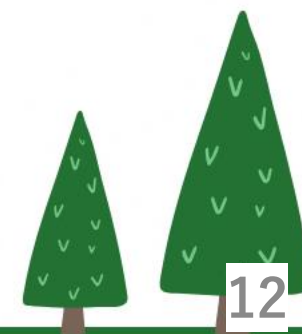
対象として想定する利用者層



### 3 事業規模について

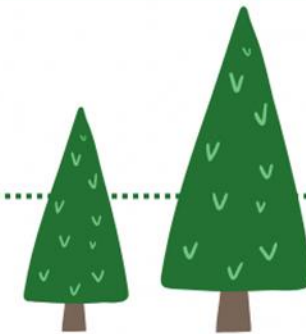
---

施設の規模	延床面積4,000㎡程度
事業費	45億円（最大値） ※設計者のアイデアや提案を取り入れながら、 可能な限り効率化縮小化を図り、一定以上のコスト削減に努めます。



## 4 建設候補地について

---

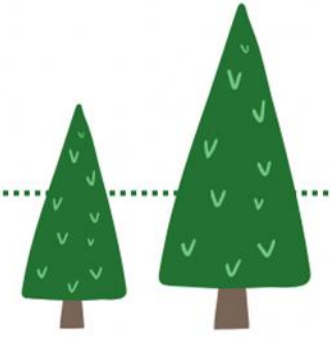


### < 基本構想を踏まえた建設候補地に求められる条件 >

- ①ゆとりある開かれた空間の創出
- ②周辺環境の保全・調和
- ③利用者の導線の確保（施設へのアクセスのしやすさとゆとりあるスペースの確保）

## 4 建設候補地について（つづき）

---



- ①ふれすぽ胎内周辺
- ②中央公民館周辺
- ③中条駅周辺
- ④関沢地内（通称：嘉平山）
- ⑤旧柴橋小学校

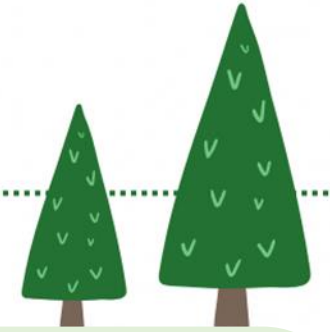
## 4 建設候補地について（つづき）

### 建設候補地の比較表



条 件		①ぶれすぽ胎内周辺	②中央公民館周辺	③中条駅周辺	④関沢地内（嘉平山）	⑤旧柴橋小学校
整 施 備 設	市有地	約3,000㎡	約8,200㎡	0㎡	10,000㎡以上	約10,600㎡
	十分な敷地面積の確保	想定する施設規模の整備は難しい。	統合中学校の建設予定地となる可能性がある。	（用地取得が必要）	確保可能	確保可能
ア ク セ ス ・ 利 便 性	施設周辺の渋滞を招きにくい	周辺施設等での大会等の開催時には混雑する恐れがある。	周辺道路が狭く、新施設の出入りにより渋滞が生じやすい。	周辺道路が狭く、新施設の出入りにより渋滞が生じやすい。	幹線道路から近く、渋滞の心配が少ない。	周辺道路が狭く、新施設の出入りにより渋滞が生じやすい。
	周辺道路等の安全性	道路の幅員が十分で見通しもよく、安全性は確保されている。	通学路かつ道路が狭く、歩行者の安全確保が重要	駅周辺は交通量が多いため歩行者の安全確保が重要	道路の幅員が十分で見通しもよく、安全性は確保されている。	周辺道路が狭く、新施設の出入りで渋滞が生じやすく、歩行者の安全確保が重要
	十分な駐車台数の確保が可能か	ぶれすぽ胎内の駐車場と併用可能であるが、周辺施設等での大会等の際には混雑する恐れがある。	統合中学校の建設予定地となる可能性もあり、想定する施設規模の駐車場の確保は難しい。	（用地取得が必要）	確保可能	確保可能
環 周 境 辺	静かで落ち着いた環境か	普段は静かだが、大会時等に一時的な混雑が生じる恐れがある。	静かな住宅地だが、通学路沿いのため時間帯によって混雑が予想される。	電車の発着時などは交通量が増え、混雑が予想される。	自然に囲まれ、静かな環境が整っている。	周囲は住宅地や田で静かな環境が整っている。
コ ス ト	用地取得	不要	不要	用地買収が必要（建物、敷地、駐車場等に必要な面積）	不要	不要
	インフラの整備	近接地に整備済	整備済	近接地に整備済	未整備	整備済
評 価 （メリット・デメリット）		ぶれすぽ胎内の駐車場や体育施設との併用が可能であり、市有地であるため新たな土地取得は不要だが、駅や中心市街地から距離があり、十分な敷地や専用駐車場の確保が困難である。	駅や中心市街地に近く、利便性が高く、市有地であるため新たな土地取得は不要だが、周辺道路が狭く、混雑や安全面に課題があるほか、今後の統合中学校の予定地となる可能性がある。	駅や中心市街地に近く、学生も利用しやすいが、周辺道路が狭く、施設の出入りや電車発着時に混雑する恐れがあり、現実的に適した用地を確保することは難しい。	駅や中心市街地に比較的近く、広い敷地で静かな環境を有し、市有地であるため新たな土地取得は不要だが、インフラ整備が必要であり、幹線道路から見えにくい。	静かで落ち着いた環境にあり、市有地であるため新たな土地取得は不要だが、周辺道路が狭く、混雑や安全面に課題がある。

## 5 市民から寄せられているご意見について



### 1回目パブリックコメント（令和7年4月～6月実施）

#### 【建設場所・立地に関して】

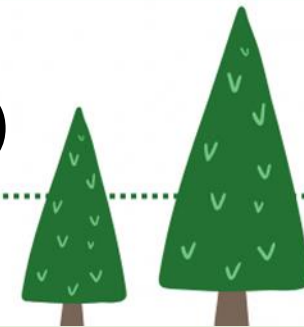
- ◆建設候補地の関沢地内（通称：嘉平山）は市街地から遠く（※実際には駅から1 km 程度）、徒歩などでの利用が難しいことから、高齢者や子ども、子育て世代が気軽に利用しにくいのではないかと懸念が寄せられました。
- ◆自動車を利用しない市民への配慮や、他の候補地の再検討、交流拠点としてふさわしい立地を慎重に選定すべきではないかと懸念が寄せられました。

#### 【施設規模・財政に関して】

- ◆胎内市の人口減少が想定以上に進む可能性を踏まえ、施設の規模・予算（特に事業費45億円程度）が適切かと懸念が寄せられました。
- ◆利用者数や将来負担を見据え、よりコンパクトで持続可能な規模の施設を求める意見が寄せられました。



## 5 市民から寄せられているご意見について（つづき）



### 1回目パブリックコメント（令和7年4月～6月実施）

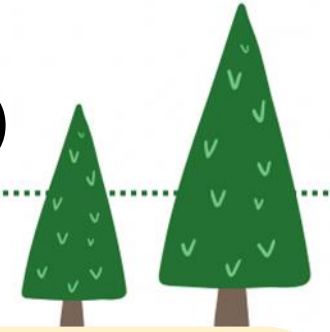
#### 【既存施設の活用に関して】

- ◆これまでの図書館や中央公民館がなくなると歩いていけなくなってしまう。既存の公共施設（産業文化会館、公民館、ふれすぽ胎内等）を活用し、新たな施設と既存施設との役割分担、費用対効果の観点を重視すべきではないか。

#### 【利用対象世代・施設コンセプトに関して】

- ◆子ども、子育て世代、高齢者、学生、社会人など、幅広い世代が利用し易い施設づくりを求める。特に平日日中は高齢者の利用が中心となること、学生利用への配慮が必要ではないか。

## 5 市民から寄せられているご意見について（つづき）



### まちづくり協働座談会（令和7年5月開催）

#### 【建設候補地・立地に関して】

- ◆ 車で移動する人が多いので、嘉平山のように広い駐車場が整備できる場所が望ましい。
- ◆ 将来の多様な利用形態を見据え、物理的なスペースの余裕や、アクセスの良さを備えるべき。
- ◆ 候補地は国道より市街地側にしてほしい。

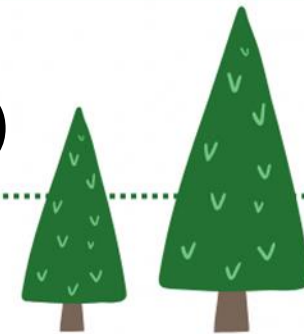
#### 【交通に関して】

- ◆ 施設を巡回するバスの運行があれば便利

#### 【既存施設の活用に関して】

- ◆ 公民館と図書館は、各地域の身近なところにあってほしい。

## 5 市民から寄せられているご意見について（つづき）

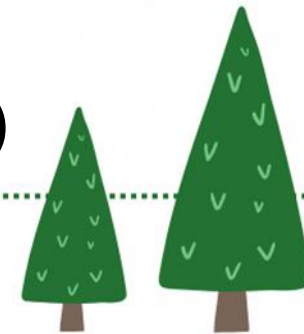


### まちづくり協働座談会（令和7年5月開催）

#### 【利用対象世代・施設コンセプトに関して】

- ◆生涯学習施設には、子どもが外で遊べるスペースや、屋外でも天候に左右されず過ごせるようになっていたら良いと思う。
- ◆子どもたちが安心して利用できる環境を整えてほしい。
- ◆子育ての時期が過ぎた後でも、また別の立場で利用できるような施設にしてほしい。
- ◆施設のコンセプトや胎内市らしさを大切にしてほしい。
- ◆もう少し施設のコンセプトを絞り込むべきではないか。

## 5 市民から寄せられているご意見について（つづき）



### 市民説明会（令和7年7月開催）

#### 【建設候補地・立地に関して】

- ◆建設候補地についてはメリットデメリットを確認した上でアンケートで候補地を選んでもらってはどうか。

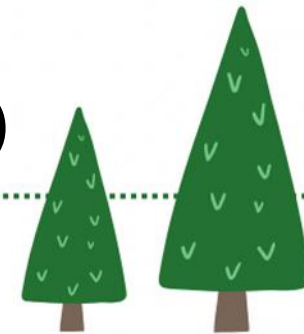
#### 【利用対象世代・施設コンセプトに関して】

- ◆新しい施設の機能や役割について、どういうものなのかイメージがわからない。

#### 【住民の意見に関して】

- ◆説明会参加者の意見だけでなく、見えない声も含めて、多様な声をどう吸い上げるかを考えてほしい。

## 5 市民から寄せられているご意見について（つづき）



### 市民説明会（令和7年7月開催）

#### 【施設規模・財政に関して】

- ◆建設費が非常に大きいのではないかと心配であり、そこまでの施設が必要か疑問がある。

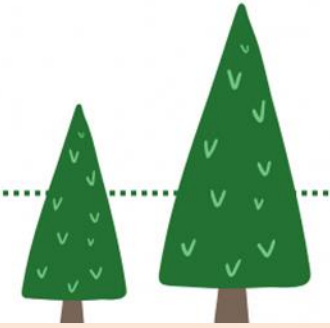
#### 【既存施設の活用に関して】

- ◆胎内市全体が平等に利用できることが大事であり、既存施設の活用の方が有効ではないか。

#### 【交通に関して】

- ◆施設を作る際には障がいのある方や高齢の方が利用しやすい配慮をして、様々な交通手段で来館する方に対応できるよう検討してほしい。

## 5 市民から寄せられているご意見について

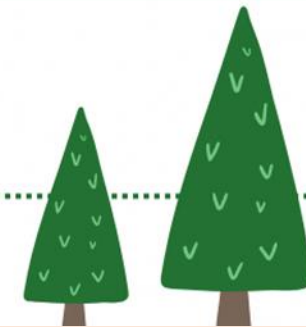


### 2回目パブリックコメント（令和7年10月実施）

#### 【建設場所・立地に関して】

- ◆嘉平山のインフラ整備に何億円かかるのか。
- ◆民意を問いたいなら、住民投票を実施すればよい。
- ◆前回のパブコメによる多くの建設提案地が旧体育館跡地・中央公民館周辺の通称「文教エリア」だったのだから、その方向で計画すべき。
- ◆嘉平山は他候補地と比べ唯一の国道7号線より山側の候補地であるが故、平場より熊や猪等の獣害被害が心配と考える市民は多いと思うので対策案を挙げる必要がある。
- ◆旧柴橋小学校は、裏の農道を格上げして拡幅することで交通アクセスの問題が一気に解消できるし、避難所としても活用するのであれば、柴橋地区としてはありがたい。
- ◆嘉平山は4車線のR7バイパスに隣接し、関沢口に中条駅から直進移動で約800m、中条ICから約4.6kmで、1,000人単位のイベント用地の確保も容易である。これ以上の適地はない。

## 5 市民から寄せられているご意見について



### 2回目パブリックコメント（令和7年10月実施）

#### 【施設規模・財政に関して】

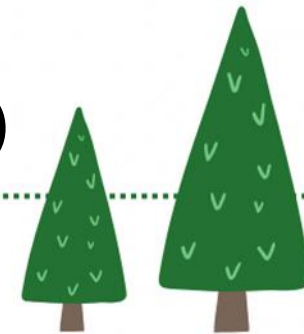
- ◆維持管理費、修繕費が重くのしかかると想像できるので、選択と集中はしなければ、施設は立派にできたが、市民税が上がるようでは誰のための施設なのかとなってしまうので、予算を30億円以下に設定しては。
- ◆コンパクト設計でも創意工夫すれば、利用者にも納得できる施設になるのでは。

#### 【その他】

- ◆比較表を示してアンケートを実施するとともに、比較表で示したメリット・デメリットの納得感を得られるよう市民対象の現地説明会を実施してもらいたい。
- ◆徒歩や自転車等、車以外でお越しになる方への配慮の視点が必要
- ◆熊出没が各地で聞かれている。山の中の嘉平山は危険では。



## 5 市民から寄せられているご意見について（つづき）



### 4 地区区長との意見交換会（令和7年10月～11月開催）

#### ◎中条地区

##### 【建設場所・立地に関して】

- ◆説明を聞いて、5ヶ所の候補地のメリット・デメリットを見ると、嘉平山が一番望ましいが、最も問題になるのはアクセスだと思うので高齢者などが施設に行ける交通手段を考えれば、理解を得られると思う。
- ◆嘉平山に建物を建てることで周辺整備が進み、防災面や発展性が期待できる。
- ◆中条駅以外のどの候補地も面積的には適しており、特段の良し悪しはないと思う。

##### 【利用対象世代・施設コンセプトに関して】

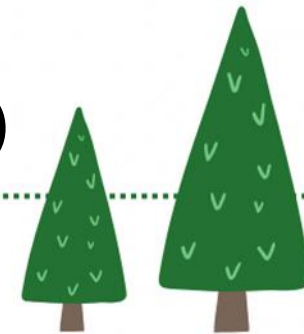
- ◆最終的にどんな建物が建つのかイメージが湧かない。
- ◆子どものように普段車を使わない人のことも考えて進めてもらいたい。

##### 【住民の意見に関して】

- ◆中条地区は関心が高いが、他の3地区の意見が反映されていないと思う。
- ◆地区の意見がどう反映され、どう扱われ、どう影響するかが気になる。



## 5 市民から寄せられているご意見について（つづき）



### 4 地区区長との意見交換会（令和7年10月～11月開催）

#### ◎乙地区

##### 【建設場所・立地に関して】

- ◆胎内市全体の施設としては市の中心に近い場所がいいと思うのでしっかり議論して選定してほしい。
- ◆ふれすぽ周辺には既存の体育施設が集中しているため、このエリアを学習や子どもたちが自由に利用できる場所として将来的に集約し、施設を分散させず、1ヶ所に集約したほうが使いやすいのではないかな。

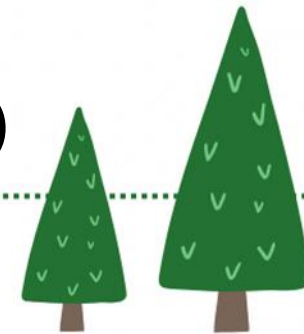
##### 【施設規模・財政に関して】

- ◆敷地面積が4000㎡以上でないと狭いといったことではなく、あれもこれも求めるのは難しいと思うのでいろいろ検討しながらやっていただきたいと思う。

##### 【利用対象世代・施設コンセプトに関して】

- ◆胎内市にはまだこのような生涯学習施設がないため、内容としては非常に良いと感じるが、ハコモノ整備で終わらない、利用価値の高い施設を作っていただきたい。

## 5 市民から寄せられているご意見について（つづき）



### 4 地区区長との意見交換会（令和7年10月～11月開催）

#### ◎築地地区

##### 【建設場所・立地に関して】

- ◆多くの市民が胎内市は自然に囲まれた素晴らしい場所だと言っており、子どもたちが自然の中で遊べる場所として嘉平山が理想的だと思う。
- ◆嘉平山周辺の自然環境を整備することで、熊などの野生動物が市街地に出てこないようにする利点もある。
- ◆我々にとってはどの候補地も遠いのでどこでもよい。
- ◆嘉平山はインフラ整備がされていないが、土地の買収費用などを考えると許容範囲ではないか。

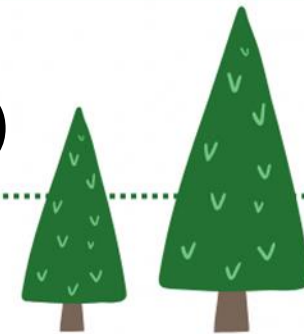
##### 【施設規模・財政に関して】

- ◆施設の規模や面積について、その広さを正当化できる理由や利用計画をしっかりと示してほしい。

##### 【交通に関して】

- ◆アクセス・利便性について、嘉平山のアクセスが優れていると言われることに疑問を感じる。
- ◆少子高齢化が進む中で、子ども世代を優遇することが重要。交通手段としてはのれんす号を利用してもらった方がいいと思う。

## 5 市民から寄せられているご意見について（つづき）



### 4 地区区長との意見交換会（令和7年10月～11月開催）

#### ◎黒川地区

##### 【建設場所・立地に関して】

- ◆一極集中による過疎化を防ぐためにも、黒川地区の市有地を活用することも十分検討してほしい。
- ◆現在、黒川保育園が廃止され、その周辺には十分な広さがあり、適地だと思う。
- ◆基本計画案にある「利用者の動線、施設へのアクセスのしやすさとゆとりあるスペース」を考慮すると、嘉平山が適していると思う。

##### 【利用対象世代・施設コンセプトに関して】

- ◆3つの機能を一緒にすると、施設が狭く感じたり、混雑して落ち着かない雰囲気になるのではない。

##### 【施設規模・財政に関して】

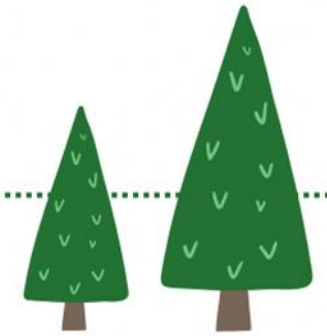
- ◆原資が限られていますので、あれもこれもという形では進められないと思う。

# 望ましい施設の建設場所の選定について



# 望ましい施設整備と整備後の利用促進等について

---



## 【検討の前提条件】

- ・市全体の施設として、市民の最大公約数が利用しやすいものとなるよう、中心市街地からの距離や交通アクセス、周辺環境、学校等の公共施設の立地との整合等を考慮する